



2011年10月28日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社
代 表 者 代表取締役社長 畑中 好彦
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東 証 ・ 大 証 (各 第 一 部)
決 算 期 3月
問 合 せ 先 広報部長 河村 真
Tel : (03) 3244-3201

アステラス製薬:平成24年3月期第2四半期累計 連結業績予想修正のお知らせ

当社は、平成23年10月28日開催の取締役会において、以下の通り、平成23年5月12日に公表しました平成24年3月期の第2四半期累計（平成23年4月1日～平成23年9月30日）連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期第2四半期累計 連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	478,000	71,000	72,000	39,000	84円45銭
今回修正予想 (B)	483,900	82,900	82,400	51,300	111円08銭
増減額 (B-A)	5,900	11,900	10,400	12,300	
増減率 (%)	1.2%	16.8%	14.4%	31.5%	
(ご参考)前期第2 四半期実績	461,729	67,920	65,499	43,887	95円03銭

2. 修正の理由

売上高につきましては、過活動膀胱治療剤ベシケアがグローバルで伸長したほか、欧州での免疫抑制剤プログラフや国内市場での主力製品の売上が順調に推移したことなどから、当初予想を上回る見込みです。

営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、それぞれ当初予想を上回る見込みです。売上高の増加により売上総利益が当初の想定を上回る見込みであることに加え、経費の効率的使用の推進及び発生時期の第3四半期以降へのずれ込みなどにより、研究開発費が当初の想定を下回る見込みです。また、当第2四半期において、特別利益として東京研究センター跡地の売却に伴う固定資産売却益100億円を計上する見込みです。

なお、平成24年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました当初予想を据え置いています。業績予想の変更が必要になった場合は速やかにお知らせいたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想値と異なる場合があります。

以上